

会員証とクーポンの最新利用実態から読み解く “最適な顧客接点”の仕組み作りオンラインセミナーを開催

事例を交えながら、具体的な戦略設計や UX 改善、運用のヒントをお届け
2025 年 8 月 26 日（火）、8 月 29 日（金） @Zoom ウェビナー

株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、東京証券取引所グロース：3917、以下「アイリッジ」）は、2025 年 8 月 26 日と 8 月 29 日にオンラインセミナー「会員証とクーポンの最新利用実態から読み解く“最適な顧客接点”の仕組み作り」を開催することをお知らせします。



最新利用事例から読み解く！

会員証とクーポンを活用した

“最適な顧客接点”の仕組み作り

LIVE配信

08.26 火 16:00-16:45

アーカイブ配信

08.29 金 12:10-12:55

伊藤 つかさ

株式会社アイリッジ
アプリビジネス事業本部 ビジネスパートナー部
リテールグループグループ長



スマートフォンの普及により、会員証やクーポンは紙からアプリへと移行し、生活者の購買体験においてより身近で当たり前の存在となりつつあります。特にアプリ会員証やアプリクーポンは、「お得感」や「手軽さ」といった価値提供をするための機能として、重要な顧客接点となっています。

しかし一方で、生活者の約 8 割が「アプリが使いづらい」「提示しにくい」などの UX（ユーザー体験）上の課題を感じており、アプリはあるのに使われないという状況が多く現場で起きています。またクーポンに関しては、「自ら探して使う」のではなく「受動的に届いたものを使う」という傾向が強く、アプリ上での接点設計や配信タイミングが成果に直結することも明らかになってきました。

本ウェビナーでは、アイリッジが実施した最新の利用実態調査をもとにアプリ会員証・クーポンの利用状況や生活者の本音を読み解きながら、最適な顧客接点を実現し“使われるアプリ”を実現するための戦略設計や UX 改善のポイントを整理します。事例を交えながら、具体的な設計・運用のヒントをお届けします。セミナーは途中入室・途中退室が可能ですのでお気軽にお申し込みください。

開催概要

イベントタイトル	会員証とクーポンの最新利用実態から読み解く“最適な顧客接点”の仕組み作り
日時	2025 年 8 月 26 日（火）16:00～16:45 2025 年 8 月 29 日（金）12:10～12:55 ※アーカイブ配信
開催方法	オンライン（Zoom ウェビナー）※参加費：無料
お申込み URL	http://iridge-7767001.hs-sites.com/seminar_20250826
対象者	本セミナーは下記のような方におすすめです ・アプリの最新の動向を知りたい方 ・自社アプリの会員証やクーポンが「使われていない」課題を感じている方 ・生活者視点のリアルなデータから改善のヒントを得たい方 ・アプリのリプレイス・UX 改善を検討中の方 ・会員数を増やしてファン作りを促進したい方
セミナー内容	・調査データで読み解く：生活者と会員証・クーポンの“今” ・“使われないアプリ”を防ぐ UX の落とし穴と改善の視点 ・事例紹介：UX 改善による解決策
登壇者	株式会社アイリッジ アプリビジネス事業本部 ビジネスパートナー部 リテールグループ グループ長 伊藤 つかさ 医療系フランチャイズ企業勤務後、IT ベンチャーなどを経てアイリッジに参画。 主にファミリーマート、コスモ石油マーケティング、外資系アパレル会社等を担当している。 現在は、小売・流通業界を担当するセールス部門を統括。

株式会社アイリッジ (<https://iridge.jp/>)

株式会社アイリッジは、企業のアプリビジネス支援とビジネスプロデュース支援を軸に、リテールテック、フィンテック、MaaS、業務支援等、幅広い領域で DX を支援しています。

アプリビジネス支援では OMO*アプリの企画・開発における業界トップクラスの実績があり、手がけたアプリの月間アクティブユーザー数は国内最大級の 1 億超。開発から機能拡張、マーケティング施策まで行えるアプリビジネスプラットフォーム「APPBOX」が主力プロダクトです。

*Online Merges with Offline：オンラインとオフラインを統合したマーケティング

ビジネスプロデュース支援では、アプリに限定しない、コミュニケーションデザインの戦略立案からデジタルとリアルを統合した施策の企画・実行までを支援可能。グループ会社の Qoil と連携し、プロデューサーとプランナー、クリエイティブディレクター等から成るチームで、“点”の相談を“面”の課題解決に導く独自の価値提供を行います。総合電機メーカーや金融サービス事業者、電気通信事業者等、業界トップ企業の幅広い実績を持ちます。

※記載されている各社の会社名、サービス名、商品名等は、各社の登録商標または商標です。